

神杉自治連だより

神杉地区
自治会連合会
TEL 66-1323
2023/12/11 発行
11月末(前月比)
人口 1,475(±0)
世帯 602(±0)
ホームページ
kamisugi@m-city.jp



元気な三次をつくらう！

コロナ禍からの再始動

市政懇談会開催

市政懇談会「まちづくりト
ーク」は、元気な三次を一緒
につくるために、これからど
のように取り組むべきか、市
行政と市民の皆さんとが意見
交換、対話する場です。

神杉地区では、11月11日



(月)、神杉コミュニティセンターで開催されま
した。市からの出席者は、福岡誠志三次市長をは
じめ、細美 健副市長、迫田隆範教育長、山田大
平危機管理監、矢野美由紀地域振興部長、佐々岡
潔史経営企画部長、秘書広報課の職員の方々、一
方神杉地区からは地区外からの参加者を含めて
22名の参加がありました。

初めに市長から、市政についての現状や、これ
からの方向性について話され、これに対して、子
ども広場の遊具の管理の強化や、安全・安心な学
校給食への要望など、三次市全体的な質疑応答が
ありました。

その後、「神杉の未来について」というテーマ
で意見交換をされました。野焼きの抑制など市の
広報含め、啓蒙活動を行なうことや、児童減少に

よる学校の統廃合問題。Ｕターン者への補助金
のアップや施工業者の適用範囲を広げてほしい
などの意見、要望がありました。

今回各地区から出された皆さんの貴重なご意
見やご要望は、今後三次市でまとめられ、市の
ホームページへ載せられる予定です。是非ご覧
ください。

また、令和6年1月15日(月)午後1時30
分から神杉わくわく講座へ福岡誠志市長を講師
にお迎えして、「市政を語る」と題して講演を
行っていたくことになっています。講座生以
外の方でもどなたでも参加自由です。市長との
対話を楽しみましょう。

三次市議会「議員と話そう」開催

「持続可能なまちづくり」

～まちの課題・まちのいいところ～

まちのこれから

11月28日(火) 三次市議
会議員が地域に出向いて、議
会や議員の活動について直接
報告し、市民の意見や提言を
伺う議会報告会「議員と話そ
う」を開催しました。この会
は参加者の誰もが「聞きやす

い・意見が出しやすい」会となるよう取り組
まれています。議会からは、班長の横光春市
議員、徳岡真紀議員、増田誠弘議員、藤岡一
弘議員、新田真一議員の5名、地元からは15
名の参加でした。

第一部は議会からの活動報告として、各常
任委員からの報告があり、その後参加者との
意見交換がされました。

第二部はワークショップで、テーマは「持
続可能なまちづくり」、神杉地区の未来につい
て意見交換をしました。

地元からは、特にこれからの農業をどのよ
うに考えているのか。後継者もままならず、
高齢化が進んでいる中で、農地を維持してい
くことは非常に困難である。しかし、維持す
ることも必要である。いずれにしても農業振
興地域に指定されていることが地域発展の大
きな妨げになっている。農地転用がスムーズ
にいけば、地域の発展、定住対策に寄与する
ことが考えられるので、抜本的な対応をお願
いしたいと、意見を述べられました。

これに対して議会は、農業振興地域から除
外されることについては、いろいろとハード
ルが高い。多方面から対応していくとの答弁
でした。また、農業の方向性について、三次
市総合計画にも組み込んで欲しいとの意見が
出されました。

その他安全・安心に関する意見や、若者と
の連携強化などの建設的な意見もあり、有意
義な会になったのではないだろうか。

歩こう会運動のつどい



11月19日（日）、前日のみぞれ交じりの雪模様で天気も一変し、この日は風も穏やかで絶好の歩こう会日和でした。

午前8時30分に神杉地区内

3か所からそれぞれ道路わきに落ちていくゴミを拾いながら、二本松子ども広場へ集合しまし

た。今年の参加者は約70名で、昨年に比べると少し少なかったのですが、子どもたちはすぐさま焼き芋の準備をして、焚き火の中へ放り込んでいきました。

まず6年生の声掛けのもと準備運動をし、4地区対抗の玉入れと輪投げを楽しみました。

玉入れは投げたはしゃがんで玉を拾って立ち上がるの繰り返しですが、結構いい屈伸運動になっていました。



輪投げは、せっかく入った輪が、バウンドして飛び出したり連続して入ったり、あちこちで歓声があがっていました。休憩タイムは、焼きたてアツアツの焼き芋を頬張りながら、久々に再会して

近況報告する人たちや、

家族全員でこの会へ参加

して楽しんでおられる人

たちなど、どの顔もみんな笑顔でした。

その後のビンゴゲームで

は、早々とビンゴになった人や、トリプルリーチやそれ以上のリーチになりながらも、なかなかビンゴに届かなかった人など、会場は大盛り上がりでした。

昼食は、ボランティア

グループさんが作ってくださった美味しいカレーをお腹いっぱい食べて解散しました。

運動不足解消とまではいきませんが、二本松の広大な景色と牛たちを眺め、大いに笑って、お腹も満たされ、ストレス解消になった一日でした。



尾首山憩いの森で秋のイベント



11月26日（日）は、神杉小学校の校歌にもある尾首山で、憩いの森秋のイベントを開催し、家族連れや友だちどうし、中には50年ぶりに尾首山へ来られた人など、約90名が参加されました。

大きな焚き火の中にアル

ミホイルにくるんださつま芋100個を入れ、子ど

もたちは山の中へ隠された宝物の番号札を探す

宝探しへ出発。探し当てた番号札をうれしそう

に持って帰って来て、宝物と交換していまし

た。

大人たちは、木の蔓を丸めて飾りを付けるクリスマスリースづくりを楽しみました。



毎年この日に、子どもたちに綿菓子を作ってくださる8区1の平岡壽清さん（91歳）のそばには長蛇の列ができ、あま〜い綿菓子をおいしそうに食べていました。

子どもたちは尾首山の冒険の森へ行き、遊具やハンモックでいっぱい遊び、森の中を走りまわって秋の憩いの森を満喫していました。

遊び終わった頃には、美味しい豚汁と焼き芋が準備されていて、美味しくいただきました。

子どもは広い自然の中では何故か走りたくなくて、いっぱい走るとお腹も減り、食欲旺盛になってお腹いっぱい食べるんですね。みんなよく食べていました。

「また来年もありますか？」

「楽しみにしています。」と

いううれしい声も聞かれ、私

たちスタッフの疲れも吹っ飛

んでいきました。

神杉には子どもが遊べる自

然がいっぱいあります。大人

も子どもも意識して自然の中

へ出向き、自然体験をしてみ

てはいかがでしょうか。



年末一斉清掃と花いっぱい運動

神杉地区公衆衛生推進協議会（会長 新川誠司さん）は、新しい年を明るく気持ちよく迎えていただきたいとの思いで、12月3日（日）

午前9時から、広域農道のゴミ拾いと、パンジ

ーの花の植栽を実施しました。
ゴミ拾いについては、広域農道の陸橋付近から山手交差点までの間のゴミ拾いを行いました。相変わらずポイ捨てが多くみられます。

花の植え付けは、コミュニティセンターの正面玄関前、

小学校の校門、そして山手交差点の記念碑の花壇へパンジーの花を植えました。また、各地区へ花9株と花の土一袋を持ち帰っていただき、各地区集会所へ植えていただきました。



ましよう。

公衆衛生推進員の皆さん、寒い中ご苦勞様でした。

ご協力ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました。



神杉地区囲碁大会



日時 令和6年1月28日（日）

午前9時30分開場

場所 神杉自治会館 2階 講座室

（申込み・参加費不要）

一年に一度の囲碁大会で
楽しんで勝負しましょう



お問い合わせ

神杉自治会館 66-1323

バスで行く日帰りツアー



スキー 雪遊び

2024 スキーツアー

琴引フォレストパーク

★日 時 令和6年1月28日（日）

午前8時15分出発

★ 集合場所 JAひろしま三次東支店

ご家族・お友だち

お誘いあわせてご参加ください



お問い合わせ 神杉自治会館 66-1323

幹ちゃんの集落支援員情報

『片付けのススメ』

空き家となつてゐる家、先々空き家となる可能性のある家の家財道具等の片付けは大変です。いざ取り掛かるとなれば時間的・肉体的にも負担が大きく、常日頃から根気よく整理しておくことが肝要です。

・もつたいたなくて処分できない

物が少なかつた時代を生きてきたから物を処分するのがもつたいたない

・大事な物だからと処分できない

家を片付けることで、大事な物かどうか把握でき、不用品を早くから整理し処分することができま

・身体能力、記憶力の低下

高齢で身体能力、記憶力の低下でなかなか物が処分できない

・健康的な生活を送るために

片付けないと物が多くて掃除がしづらくなり不衛生になりやすい

※「片付け」に向けての3つの準備

1 残す物、処分する物を決める

2 行動する日時を決めて、先延ばしをしない

（市のゴミ収集日に合わせて整理するのもいいのでは）
3 片付ける物の処分方法や場所を確認する
（リサイクル市などへ出品するのも）

※ 注意点として

・親・親族の物を整理する時は、親・

親族の意志を尊重する

・完璧な片付けを目指さない

・思い切つて処分することを心掛ける

・「ぼつぼつ」あせらず気長に

・片付け業者に依頼することも一考



12月 講座・行事・会議予定

- 11日(月) わくわく講座クリスマス会
社交ダンス
- 12日(火) 三味線
- 13日(水) パン教室
- 14日(木) 大正琴 防災士会議
- 15日(金) パッチワーク
- 17日(日) グラウンドゴルフ月例会
- 18日(月) 館内窓ふき・床ワックスがけ清掃
- 19日(火) 三味線
- 20日(水) 書道
- 21日(木) 俳句 絵手紙 三役会議
- 22日(金) 生花 カラオケ
- 25日(月) 社交ダンス
- 26日(火) 三味線
- 28日(木) 仕事納め



1月 講座・行事・会議予定

- 4日(木) 仕事始め
- 9日(火) 三味線
- 10日(水) パン教室 広報紙配布



お知らせ

年末年始の休館日

12月29日(金)から1月3日(水)

です

今年も大変お世話になりました。
来年もよろしくお願いいたします。



編集後記

十二月に入り、一気に寒さが増してきました。異常なほど暑かった夏が何だかなつかしい気がします。

毎年この時期に発表される今年の漢字。昨年の漢字は「戦」でした。

今年もいろんな事がありましたね。鶏インフルエンザに始まり、暑さ寒さの戦いや物価高騰。はたまたカメムシ大発生。海外での紛争はまだまだ続いています。今年の漢字は現時点ではまだ発表されていませんが、今年も明るいイメージの漢字では無いような気がします。新しい年は、少しでも明るく良い年になりますように願うばかりです。まずは、年

年始を穏やかに迎えましょう。

今年一年自治連だよりを読んでいた

智

愛の灯

令和五年十一月一日から
同月末日までに次の方からご寄付が
寄せられました

神杉地区社会福祉協議会へ

《一般寄付》

匿名希望様

紙面をおかりしまして、
衷心より厚くお礼申し上げます



やまなみ

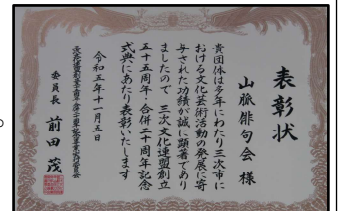
山脈句会

神杉コミュニティ講座のひとつである山脈句会は、昭和35年の発会以来、今年で63年という長きに渡って活動されている講座です。

山脈句会の名称は、神杉の四方を囲む美しい山々に因んで「^{やまなみ}山脈」と名付けられました。

以来、句友の皆さんの顔ぶれは変わっても、俳句に対する気持ちは変わることなく受け継がれています。

先般三次市文化連盟より、三次市における文化芸術活動の発展に寄与された功績が認められ、表彰状が授与されました。おめでとうございます。



山脈句会(十一月)

何故に飲むほろりと誘う秋の夜

住田東洋男

行く秋を惜しみつつ飲む一人酒

中本 好美

冷えて来て鍋の始まり白菜で

高松 英子

冬近し笑顔で交わす交差点

中藤 博文

冬めきて枯れ松侘し向う山

広川テル子

白菜を日々見回りにて巻くを待つ

田原 洋子

